

例会報告：2016年11月29日（晴れ） 第1959回 通常例会

❖ 奥様誕生日  
清 登美子様（12月3日）  
内山 弘美様（12月5日）

❖ ニコニコ箱  
櫻井 康二さん  
Table with 4 columns: Date, Amount, Total, Target

\*ビジター  
千村 憲一様（足柄RC）…お世話になります。  
吉澤 芳之様（小田原中RC）…本日はお世話になります。宜しくお願いします。  
\*会員誕生日  
久保田 知子さん…お誕生日のお祝いありがとうございます。年金いただける年になりました。うれしいような悲しいような！  
\*結婚記念日  
志澤 昌彦さん…結婚のお祝いありがとうございます！！  
\*奥様誕生日  
内山 修一さん…妻の誕生祝い有難うございます。  
\*その他  
木村 啓滋さん…このところ欠席が続き申し訳ありません。  
櫻井 康二さん…久しぶりにニコニコ箱発表させて頂きました。ありがとうございました。

❖ 小田原城北絆友会

日時：12月4日（日）18：00～  
会場：小田原 氷花餃子  
忘年会及び新会員の入会式を執り行いました。



- ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■  
-2016年12月-  
▶7日(水) 小田原北  
▶8日(木) 小田原中 報徳会館 12：30  
クラブフォーラム（半期報告・委員会報告）  
▶9日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「出前講座②」  
▶9日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30  
「クラブフォーラム」  
▶12日(月) 小田原 湯本富士屋ホテル 18：00  
「年末会員家族親睦会」  
▶13日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
▶14日(水) 小田原北  
▶16日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「出前講座②」  
▶16日(金) 足柄  
「クリスマス家族親睦夜間例会」  
▶17日(土) 小田原中 ホテル大箱根  
「年末会員家族親睦会」  
▶19日(月) 小田原 報徳会館 12：30  
「クラブ協議会（半期中間報告）」  
▶20日(火) 箱根 夜間例会（クリスマス家族会）  
▶21日(水) 小田原北  
▶22日(木) 小田原中 休会  
▶23日(金) 湯河原 休会  
▶23日(金) 足柄 休会  
▶26日(月) 小田原 休会  
▶27日(火) 箱根 休会  
▶28日(水) 小田原北 休会  
▶29日(木) 小田原中 休会  
▶30日(金) 湯河原 休会  
▶30日(金) 足柄 休会

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：http://www.odawarajhrc.jp  
Mail：info@odawarajhrc.jp  
例会会場：小田原卸センター内会議室  
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例会：毎週火曜日 12:30～13:30  
クラブ会報委員会  
監修：櫻井 康二  
編集長：小林 和彦  
コピーライター：小林 和彦  
デザイン：小林 和彦  
フィールド：大川 久弥  
**会員数：38名**

国際ロータリー第2780地区  
小田原城北ロータリー・クラブ  
R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2016-2017  
WEEKLY BULLETIN

【R.I. 会長】  
ジョン・ジャーム  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
佐野 英之  
【第9グループガバナー補佐】  
高田 喜好  
【会長】辻村 彰秀  
【副会長】阿久津 馨  
【幹事】櫻井 康二  
【副幹事】荻野 善明  
【会場監督】小川 和夫

人類に奉仕するロータリー  
ROTARY SERVING HUMANITY

本日の例会：通常例会（第1960回） 【今後の例会・卓話スケジュール】

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年12月6日 12：30～13：30  
司会：荻野 善明 副幹事

Table with 2 columns: Time, Event Description

- 12月13日（火）忘年家族会（夜間）  
会場：大磯迎賓館  
受付：17：00～17：30  
例会：17：30～18：00  
宴会：18：00～20：00  
会費：R 会員 10,000円  
R 家族 8,000円  
R アクト 8,000円  
12月20日（火）通常例会 12：30  
卓話：フリーアナウンサー 石田 江利様  
「私がアナウンサーになったきっかけ」  
12月27日（火）休会  
1月3日（火）休会  
1月10日（火）新年例会（夜間）  
会場：ホテル河鹿荘  
受付：17：00～17：30  
例会：17：30～18：00  
宴会：18：00～20：00  
1月16日（月）第9グループIM（合同例会）  
会場：湯本富士屋ホテル

■寄稿（4）

数ある国々の中で、日本という国は古典書籍については世界第一と思っています。数えれば多数ある古典そして書籍の中で、さまざまな面から見て、三つの書籍をあげよと言われれば、私は源氏物語54巻（紫式部・1008年頃）、正法眼蔵95巻（道元禅師・1240年頃、しょうぼうげんぞう）そして武士道（新渡戸稲造・1900年）の三冊をあげます。その書かれた1人である道元禅師（曹洞宗の開祖）が筆をとった修証儀というお経の中の第四章 発願利生（ほつがんにしょう）というなかに、一者布施（ひとつにはふせ）、二者愛語（ふたつにはあいご）、三者利行（みつにはりぎょう）、四者同時（よつにはどうじ）と書かれています。この四つのことは、利己と利他についての四つの方法が書いてあります。ロータリーの精神とまったく同じ事が書かれています。

一者布施とは、自らの力を役立てて人に喜びを与えるということで、ロータリーの職業奉仕につながり、二者愛語ということは、心やさしい言葉という意味で、ロータリーの親睦活動としてクラブ奉仕につながります。三者利行とは、人のために役立った仕事をしなさいということで、ロータリーの社会奉仕に、最後の四者同時ですが、海がさまざまな川の水を平等に受け入れるのが同時です。そのため多くの質の違う水が集まって海という素晴らしい世界が出来ます。これは相手の立場に同化することが大切だという教で、ロータリーの国際奉仕につながります。この四点は、とりよによって「四つのテスト」にも通じる文言です。道元禅師は1200年～1252年の人で、日本版の四大奉仕の源、原点を広く説いた人ではないかと思っています。皆様も是非、修証義（しゅしょうぎ）を読まれてみたらと思います。 大谷 宏

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年11月29日 12：30～13：30

❖ 会長挨拶



辻村 彰秀 会長

皆さん、こんにちは！先週の木曜日11月24日には、東京都心で積雪が観測されました。11月に積雪が観測されるのは観測史上初だそうです。足柄平野でも朝から雪が降り始めて、特に松田町では5cm以上の積雪があり、午前中は車の運転が怖い状態で、町、山が白一色になっておりました。どうなるのかなと心配しましたが、午後には降雪もなくなり、積雪も徐々になくなっていきました。数日前には20度近い陽気だったのがウソみたいな天候で本当に驚きました。又、1週間前には、福島沖にて大きな地震もありました。年末に向かって、いろいろと天災、天候異常が起こっています。インフルエンザも流行ってきております。ただ、長期天候予報では、関東は例年同様に晴れの日が多く、少々暖冬気味とされておりまして、是非、穏やかな気候が続く、経済にもいい影響を与え、天災も起きず、健康で新年を迎えられるようお祈りしております。

先週の挨拶で述べたように、先週末に、例会への出席、欠席の場合の事務局への連絡、メーキャップ、そして、新会員の勧誘、推薦のお願いをファックスにて、全会員に送付させていただきました。なにをいまさらと思われる方もいらっしゃると思いますが、楽しい例会を行うためにも、たくさんの会員が例会に出席していただき、さらに活発な楽しいクラブにしたいと思っておりますので、宜しくご協力ください。

又、8月の理事会にて、“2016年規定審議会の決定事項”の中の“人頭分担金を増額する件”について、当クラブは反対表明を決定し、アメリカエバスタンのR I世界本部に反対表明の文書を提出しておりました。誠に残念なことですが、この反対表明は409クラブで、全世界5%のクラブ数を超えられず、可決されてしまったことをご報告いたします。

続いて、残念なお知らせがございます。久保田知子さんから、ご家庭のやむえないご都合により12月末の退会届が提出され、11月の理事会にて承認されました。本当に残念なことですが、12月末まではしっかり参加していただけるそうです。会員の減少はクラブ運営には大変な問題ですので、再三再度になりますが、入会者の勧誘、ご紹介を皆さんにお願いいたします。

本日は、地元南足柄出身の吉本芸人のスベリー・マーキュリーさんです。皆様、お楽しみください。来週は、クラブ協議会、年次総会です。多数の方のご出席をお願いいたします。

以上、本日の会長挨拶でした。

❖ 幹事報告



櫻井 康二 幹事

- 1)12月6日（火）第6回定例理事会を11時より談話室にて開催いたします。理事の方は出席をお願いします。
- 2)12月のロータリーレートは106円です。
- 3)小田原城北絆友会「入会式&忘年会」のご案内をポストインしました。宜しく申し上げます。

❖ 出席報告

齋藤 永 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月29日	38(35)	25	1	74.29%
11月22日	38(35)	23	0	65.71%
11月15日	38(35)	23	1	68.57%

【欠席者】10名

大木 清、清 康夫、石崎 孝、大川 裕、大野 英明、内山 昇、一寸木 芳行、長田 英一、富田 浩一朗、大高 英之

【今回MU】1名

石崎 孝 (11/17 職業奉仕)

【前回MU】増加なし

【前々回MU】増加なし

❖ 委員会報告

研修委員会・杉崎委員長

会報の下部分に、大谷委員からの寄稿が載っています。20回くらいを予定していますので、是非お読みください。

❖ 米山功労者

米山功労者に感謝状が手渡されました。

- 杉崎 勝成さん（第4回 米山功労者）
- 志澤 昌彦さん（第2回 米山功労者）
- 阿久津 馨さん（第1回 米山功労者）
- 櫻井 康二さん（第1回 米山功労者）
- 上田 博和さん（第1回 米山功労者）



❖ Table flower

- ガーベラ
  - スプレーバラ
  - マーガレット
  - スターチス
- 【花言葉】  
ガーベラ：「希望」  
スプレーバラ：「温かい心」  
マーガレット：「誠実な心」  
スターチス：「永遠に変わらず」



❖ 卓話

「地元出身の吉本芸人として」



吉本芸人  
スベリー・マーキュリー 様

今日は皆さんがあまりご存じないであろう、お笑い芸人の世界の話させていただきます。私は南足柄市雨坪出身で、高校生の時に芸人を志すようになりました。小田原高校へ通っていた時、文化祭でクラス毎にお芝居を発表する機会がありました。そこで「金八先生」と「金田一少年の事件簿」をミックスしたような「金田八先生の事件簿」というふざけた劇で主演をしたのです。次には「ちびまる子ちゃん」映画版のような作品をやったり、人前に立って皆を笑わせたり、喜んでもらうのが嬉しいと思うようになりました。そこでお笑い芸人を目指してみようと吉本の養成所に入りました。NSC(NEW STAR CREATION)といって40万円払えば誰でも入れる学校です。1年間通って発声や滑舌・演技・ダンスなどの練習を重ねました。吉本に入りたいという人は一風変わった方が多くて、先生が「リズムを取る楽器代わりにペットボトルへお米を入れてきて」と言うと、ぎっちりお米を詰めて音が鳴らなかつたり、炊いたお米を入れてきたり、とんでもない人がいました。そのNSCに1年通って卒業して、ようやく芸歴1年目のスタートとなります。私は芸歴15年目になりました。お子さんでしたら結構な大きさになっていますね。同期にはモノマネの工ハラマサヒロくんや、段ボールでネタをやる『もう中学生』などがいます。パーッと売れている同期がいませんが、その中で15年やってきました。私は『こんにちは計画』というコンビを組んでいて、相手は昔CHAGE and ASKAのモノマネでとんねるずさんの番組に出たこともあります。私は南足柄市出身ということもあって、現在は大井町の『笑顔特派員』に吉本から任命していただき、県西では一人でも活動しています。週半分くらいはこちらの地元密着で、お祭りに出たり、イベントの司会をしたり、小学校の社会科見学に着いていって面白い解説をしたり、皆が楽しく学べる活動を目指して週3日くらい頑張っています。先ほど紹介でクイーンのボーカル、フレディ・マーキュリーと申し上げましたが、皆さんクイーンはご存知ですか？イギリスのレジェンド・バンドで、そのフレディ・マーキュリーをリスペクトしてこういうスタイルでやっています。これをやり始めたのは芸人になった時ではなく、スベリー・マーキュリー歴はまだ3年です。何故これをやることになったかという、エアギターで有名な先輩のダイノジさんがお笑いとは別にDJ活動をされていて、そこで私が曲に合わせて踊るというステージをやっていたのです。

2013年頃、岩手県宮古市の復興地で「鮭・あわびまつり」というイベントがあって一緒に参加することになりました。予算の関係で交通費が出せないからコンビではなく一人で何かネタをやれと言われ、その時にモノマネが分かりやすくいいんじゃないかと思ったのがフレディ・マーキュリーです。彼の動きモノマネのようなものを少しやっていたのでそれでネタを披露したら、現地の子どもたちが想定していなかったくらい大盛り上がりでウケてくれたのです。その時に「あ、これは一つ見つけたな」と思ってステージを降りたら、市長がわざわざ握手しに来てくださったのです。そこからスベリー・マーキュリーというキャラが生まれました。地元密着のお仕事では小学生やご高齢の方には通じませんし、なかなか難しいものがありますが、それでも3年が経ちました。他にも色々なモノマネをやらせてもらっています。「なんでも鑑定団」の中島誠之助先生や、YMOのドラムス・高橋幸宏さん。最近ですと『スカパー！』で「地上波ではオンエアできないモノマネ選手権」がありまして、そこで経歴詐称で問題になったショーンKさんやらせてもらいました。ご契約されている方は是非ご覧になってみてください。



これからもたくさんのレパトリーを習得して、芸人になった原初のモチベーション「人が楽しんでくれる・喜んでくれると嬉しい」を忘れずに、皆さんを楽しませていければと思います。お世話になっているダイノジさんから聞いた話があります。ダイノジさんがTV収録でガチガチに緊張して、無理やり前へ出てスベってしまった時、収録後に司会のナインティナインの矢部さんに謝りに行ったら「誰もお前のことなんか見てないから大丈夫」と言ってもらえて気持ちが軽くなったそうです。それをお聞きして、誰も見ていないと思えば何でもできる、率先して自分が楽しんだり、笑顔でいられるな、と実感しました。まだ15年目です。20年で売れる方もいますし、チャンスに備えてしっかり準備して、県西地区でも活躍していきたいと思っています。お世話になった方に恩返しできるように頑張りますので、どうぞよろしく申し上げます。

